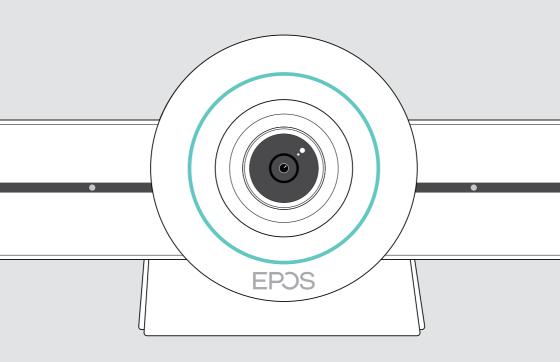
# **EPJS**



# **EXPAND VISION 3T**

ビデオコラボレーションバー for Microsoft® Teams

ユーザーガイド

# 目次

はじめに	3
パッケージ内容	4
VISION 3T の概要	6
ビデオコラボレーションバーの概要	6
リモートコントロールの概要	8
スピーカーフォンの概要	10
VISION 3T の設置/取り付け	12
各種設置方法	12
A 製品を卓上に設置	13
B 画面/モニターへの製品の取り付け	13
C 壁面への製品の取り付け	14
デバイスの接続/準備	15
接続オプション	15
1画面への接続	17
2 ネットワーク接続	18
3 スピーカーフォンとの接続	19
4 電源接続	2C
5 リモコンバッテリーの挿入	2
Bluetooth デバイスのペアリング	22
その他のアクセサリーとの接続	23
デバイスの位置決め	24
基本的な使い方	25
カメラの調整	25
音量の変更	26
マイクをミュート/ミュート解除	27
会議/通話への参加	27

参考情報	28
画面のミラーリング	28
Kensington® ロックの使用オプション)	28
スタンバイモードと復帰	29
プライバシーボタンの使用	30
VISION 3T 設定の変更	
製品のメンテナンスとアップデート	32
製品のお手入れ	
スピーカーフォンの保管と持ち運び	32
ファームウェアの更新	33
バッテリーの交換/取り外し	33
問題が発生した場合は	34
コラボレーションバーソリューション	34
スピーカーフォンソリューション	35
新しいリモコンとのペアリング	36

はじめに 3

# はじめに

#### ビデオコラボレーション。 技術革新

今日のスマートオフィスのためのオールインワンビデオコラボレーションソリューションです。ワンタッチで会議に参加し、Microsoft Teams のあらゆる機能がご利用いただけます。

#### 会議室を増強

Sony® センサー付き広角 4 K カメラ、 強化 PTZ に加え、同梱 EPOS EXPAND SP 3OT の優れたオーディ オを搭載

#### Microsoft Teams 認定取得モデル Microsoft Teams の会議に没入し、

使い慣れたあらゆる機能をご利用いただけます。完全に統合

### 主な特長・機能

簡単なセットアップ。 容易なメンテナンス ソフトウェアの自動更新、リモート デバイス管理、プロビジョニングを 備えた、スマートなソリューション。 シンプルな簡単接続

**ワンタッチで会議アプリ起動** オールインワンのソリューション をいつでも即時に起動できます。 PC は不要です。ワンタッチで会議 に参加

実際にその場にいるような感覚 自然な会議を体験できる、スマート ピクチャーフレーミング、音声追跡、 ノイズキャンセリング。EPOS AI™ を搭載



安全上の注意事項については、安全ガイドを参照してください。



仕様については、www.eposaudio.com のファクトシートを参照してください。

#### 商標

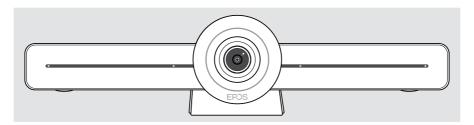
Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。 DSEA A/S によるこのマークの使用はすべてライセンスを受けたものです。

N-Mark はアメリカ合衆国および他国の NFC Forum, Inc. の登録商標です。

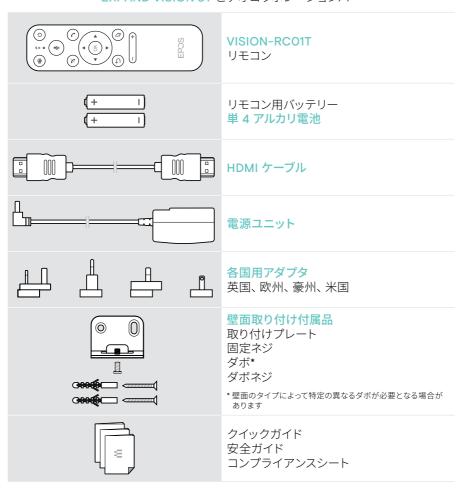
USB Type-C™ および USB-C™ は USB Implementers Forum の商標です。

Kensington は ACCO ブランドの登録商標です。Kensington The Professionals' Choice は ACCO ブランドの登録商標です。 その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。 パッケージ内容 4

# パッケージ内容



EXPAND VISION 3T ビデオコラボレーションバー



パッケージ内容 5

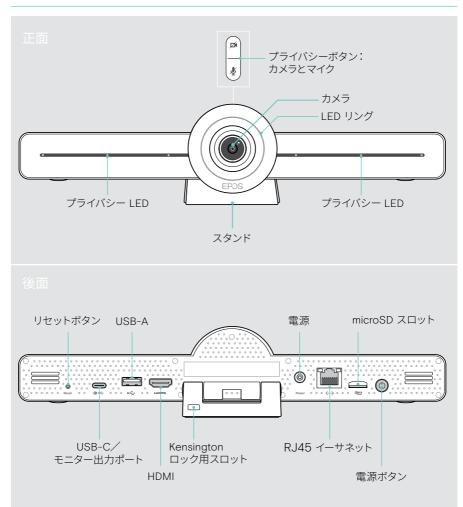


このユーザーガイドでは、EXPAND SP 3OT のコラボレーションバー接続を中心に、 主な機能のみを説明しています。

接続と機能の詳細については、製品ページ (www.eposaudio.com) の EXPAND SP 3OT ユーザーガイドを参照してください。

# VISION 3T の概要

# ビデオコラボレーションバーの概要



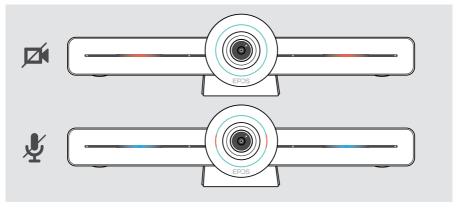
#### コラボレーションバー:LED の概要



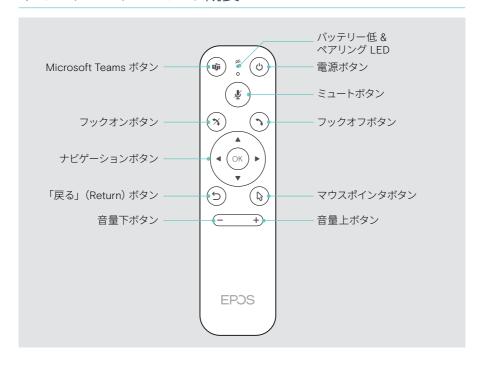
#### 会議中



プライバシーモードカメラ/マイク(30ページを参照してください)



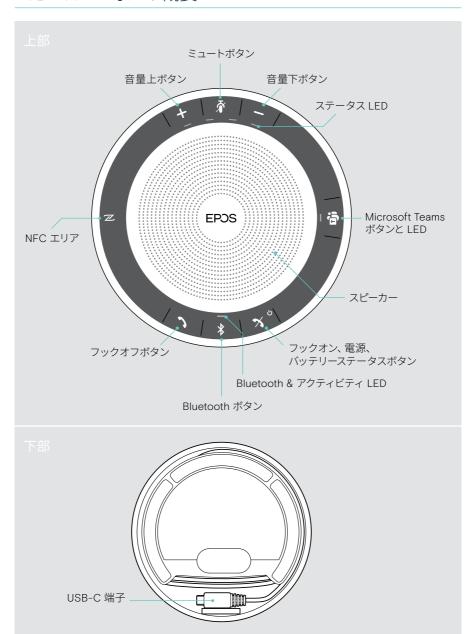
# リモートコントロールの概要



### リモコン:ボタンの概要

ボタン		機能	ページ
Microsoft Teams	لآيُان	次の Microsoft Teams 会議を開始	+
電源	(4)	スタンバイ/ウェークアップ	29
ミュート	(A)	スピーカ <i>ー</i> フォンのマイクをミュート/ ミュート解除	27
フックオン	X	通話の終了/着信拒否	-
フックオフ	$\bigcirc$	着信に応答する	+
ナビゲーション	(OK) F	<ul><li>矢印:機能切り替え</li><li>OK マウスポインタがある項目を選択</li></ul>	-
戻る	(5)	前のメニューに戻る	+
マウスポインタ		マウスポインタを有効化	+
音量下/上	( <del>-</del> +)	- 音量を下げる + 音量を上げる	26

# スピーカーフォンの概要



#### スピーカーフォン:LED の概要

アクティビティを示す LE	D	意味
	<b>;</b> —÷	デバイスがオンの状態
	3x €—€	デバイスの電源をシャットダウン中
7   *   75	_	デバイスのスイッチがオフの状態
	\$ <b>-</b> \$ - \$ <b>-</b> \$ -	着信
	÷÷	通話中
	\$÷	通話を保留中
	\$ <b></b> \$\$ <b></b> \$\$ <b></b> \$	2番目の通話を保留中
ステータス LED		意味
	\$ <b></b> \$\$\$\$\$	マイクがミュート (消音) 状態
	\$ <b>-</b> \$\$ <b>-</b> \$\$ <b>-</b> \$	音量レベル;8 ステップ
	\$ <b>-</b> 63-63-6 -	バッテリーの状態;8 ステップ

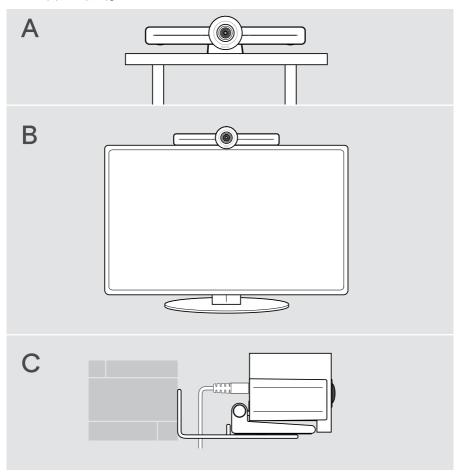
接続と機能の詳細については、www.eposaudio.com の製品ページにある EXPAND SP 3OT ユーザーガイドをご覧ください。

# VISION 3T の設置/取り付け

# 各種設置方法

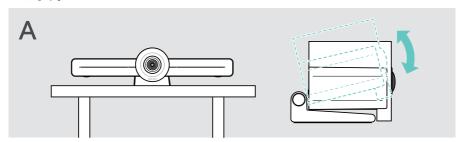
コラボレーションバーは次のいずれかの方法で取り付けを行います。

- A 卓上設置
- B画面/モニターへの取り付け
- C 壁面への取り付け



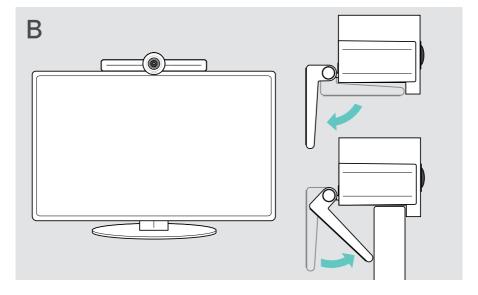
# A 製品を卓上に設置

- > デスクにコラボレーションバーを置きます。
- > スタンドを押さえながら、コラボレーションバーが会議参加者の方を向くよう回転させます。



# B画面/モニターへの製品の取り付け

- > スタンドを回転させます。
- > 製品を画面/モニターの上に置きます。
- > 製品を押さえながら、スタンドを回転させ、デバイスにしっかりと固定します。



### C壁面への製品の取り付け



#### 注意

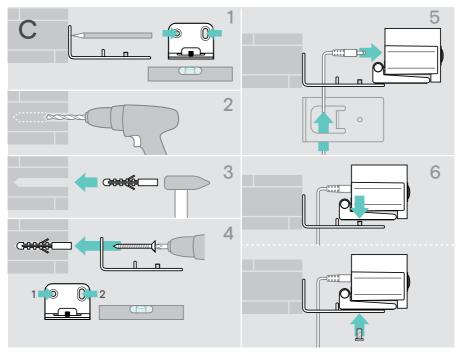
#### 事故または損傷のおそれあり!

ケーブルなどに穴をあけると事故につながる恐れがあります。

> 壁の内部にケーブルや配管がないかどうかを確認します。

# 壁面のタイプは一例です。壁面のタイプが異なる場合、この説明とは別の取り付け方法が必要となる場合があります。

- 1 カメラの位置を、参加者の目の高さに合わせます。取り付けプレートを壁面に向けて持ってバランスを取り、2 つの印を付けます。
- 2 ドリルで穴を2つ開けます。
- 3 ダボを2つ挿入します。
- 4 取り付けプレートを壁面に固定し、ネジで固定します。 左から始め、 もう一つのネジでバランスを取ります。
- 5 コラボレーションバーを持ち、なるべく最終取付位置のスペースが小さくなるように、 必要なケーブルを接続します(15 ページを参照)。
- 6 コラボレーションバーを取り付けて、ネジを締めます。

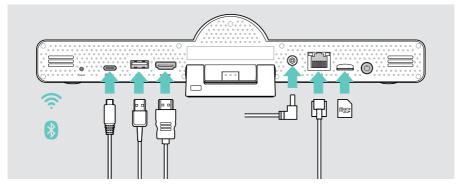


### 接続オプション

スピーカーフォン付きコラボレーションバーは、オールインワンのソリューションとして機能します。使用にあたって必要なものは、画面/モニター、インターネット接続環境、Microsoft Teams アカウントのみです。

必要な接続と操作	ページ
1 画面/モニター	17
2 ネットワーク	18
3 スピーカーフォン	19
4 電源	20
5 リモコンバッテリー	21

コラボレーションバーには、リストされたデバイスのほかにも、 さまざまな入出力デバイスを、以下に示すポート経由で接続できます。



さらに詳しい接続方法については、EXPAND SP 3OT ユーザーガイドを参照してください。

#### ネットワークオプション ページ Wi-Fi 18 イーサネット <···> 有線デバイスとメモリカードのオプション ページ USB-A: • スピーカーフォン 19 オーディオデバイス 23 <del>0 √°</del> キーボード/マウス 23 • タッチスクリーンインターフェース 23 USB-C/モニター出力ポート: • スピーカーフォン 19 オーディオデバイス 23 キーボード/マウス 23 画面/モニター 17 HDMI 出力: 17 画面/モニター наті microSD: 23 microSD メモリカード: Micro 今後公開される機能のための内部ストレージの拡張 Bluetooth デバイスオプション ページ キーボード/マウス

オーディオデバイス

22

## 1画面への接続

以下を介して、1つまたは2つの画面を接続できます。



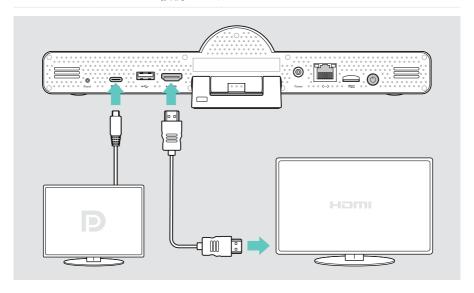
HDMI:メイン画面/モニター

> 同梱の HDMI ケーブルの両端を、それぞれ HDMI OUT とスクリー ン/モニターに接続します。



USB-C/モニター出力ポート:サブ画面/モニター

> USB-C ケーブルで USB-C/モニター出力ポートと、画面/ モニターを接続します。



## 2 ネットワーク接続

コラボレーションバーには、インターネット接続環境が必要です。 ネットワークには次の 方法で接続できます。



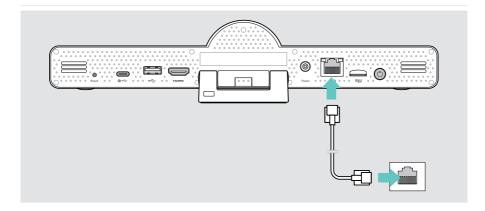
#### Wi-Fi:

> Wi-Fi に接続します。



#### イーサネット:

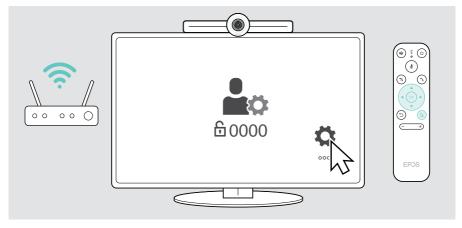
> LAN ケーブルをイーサネットポートに接続します。



### Wi-Fi への接続

コラボレーションバーと画面がオンになった後:

Wi-Fi 接続設定は、設定メニュー>デバイス設定>Wi-Fi から行います(デフォルトのパスワード:0000)。



## 3 スピーカーフォンとの接続

スピーカーフォンは、USB-A または USB-C のいずれかで接続できます。

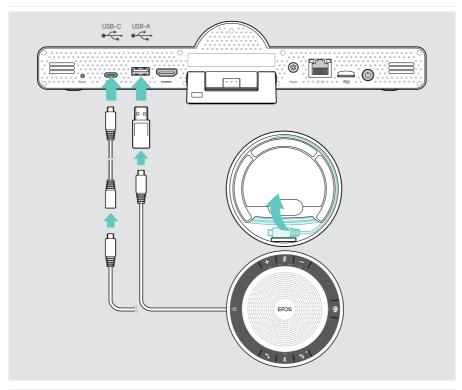


Ð↔

#### USB-A/USB-C:

> USB-C プラグを外し、ケーブルを引き出し、スピーカーフォンをデス クに置きます。







| スピーカーフォンは、自動的に充電されます。

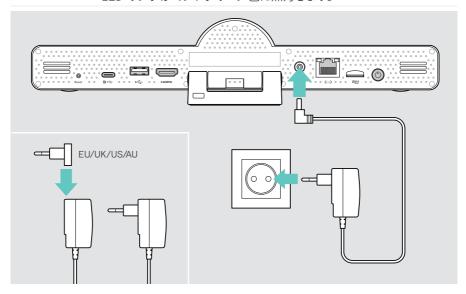
# 4 電源接続



> 適切な各国用アダプタ (EU、US、AU、UK) を選択し、スライドさせて差し込みます。

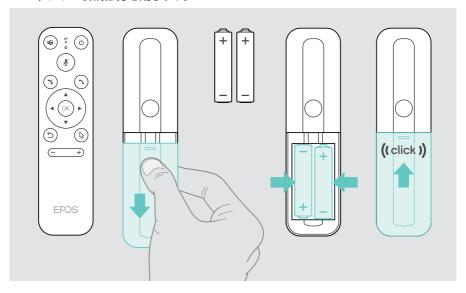
Power

電源ユニットを電源とコンセントに接続します。電源に接続すると、コラボレーションバーがオンになります。LED リングがミントグリーン色に点灯します。



# 5 リモコンバッテリーの挿入

- > バッテリー収納部分を開きます。
- > 単4アルカリ電池を取り付けます。+ と の向きに注意してください。
- > バッテリー収納部分を閉じます。



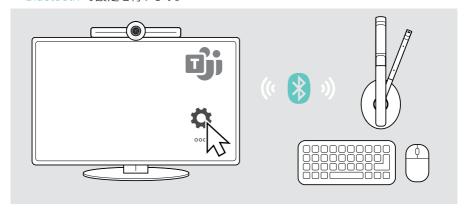
i リモコンの代わりに、マウスまたはタッチスクリーンを操作に使用することもできます。

# Bluetooth デバイスのペアリング

このコラボレーションバーは Bluetooth 5.0 に対応しています。以下の Bluetooth プロファイルがサポートされています。A2DP、HSP、AVRCP.



- キーボード/マウス
- オーディオデバイス
- > Bluetooth デバイスの接続は、設定メニュー > デバイス設定 > ユーザー設定 > Bluetooth で設定を行います。



## その他のアクセサリーとの接続

ナビゲーション用など、他にもさまざまなアクセサリーを接続できます。



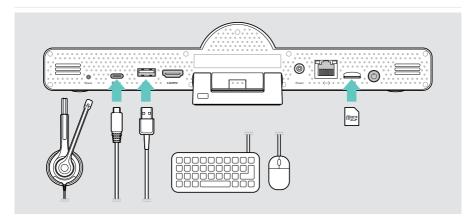
#### USB-A/USB-C:



> 有線 USB デバイス (オーディオデバイス、キーボード、マウス、 タッチスクリーンインターフェイス) を接続します。



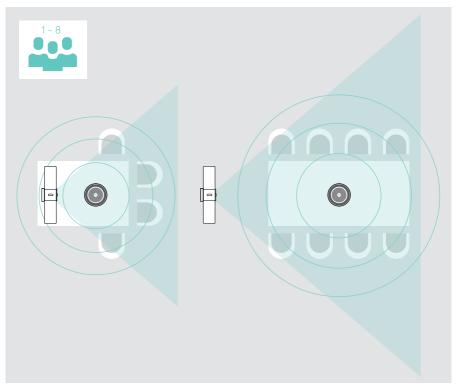
microSD:今後対応予定



# デバイスの位置決め

会議室内で、最大8人までの参加者に対応します。

- > スピーカーフォンを、できるだけ中央に置きます。
- > コラボレーションバーの位置を合わせ、会議参加者全員の声をキャプチャできるよう に配置します。



基本的な使い方 25

# 基本的な使い方



コラボレーションバーは、電源に接続されるとすぐに自動的にオンになります。LED がミントグリーン色に点灯します。赤色に点灯している場合は、装置はスタンバイモードです(25ページを参照してください)。

接続されたスピーカーフォンも同時にオンになり、LED が白色に点灯します。

### カメラの調整

#### スマートフレーミング機能の使用

コラボレーションバーは、EPOSAI™を搭載したスマートフレーミング機能を備えます。 この機能は、画像のフレームを自動的に作成し、デジタルズームを調整して、会議参加者 を効果的にキャプチャすることができます。

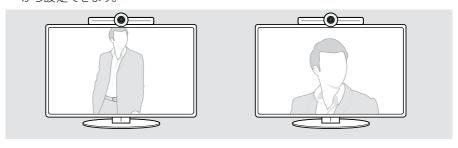
» 設定メニュー » デバイス設定 » その他の設定 » カメラコントロールから機能を有効化します。



### カメラパン-チルト-ズーム (PTZ) 機能の使用

カメラ位置とデジタルズームレベルを調整し、会議スペースを最適にキャプチャできます。

» 調整を行う場合は設定メニュー » デバイス設定 » その他の設定 » カメラ操作 から設定できます。



基本的な使い方 26

# 音量の変更



#### 注意

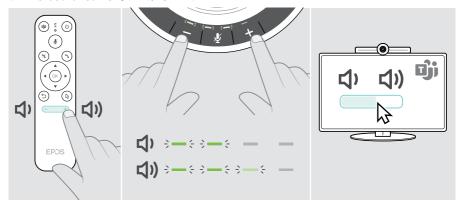
#### 聴力を低下させる恐れがあります

大音量で長時間聞き続けると、恒久的な聴力障害を引き起こす恐れがあります。

> 大音量で長時間、聞き続けないでください。

会議中に音量は次の方法で調整できます。

- 1 リモコン、
- 2 スピーカーフォンまたは
- 3 Microsoft Teams オンスクリーンメニュー

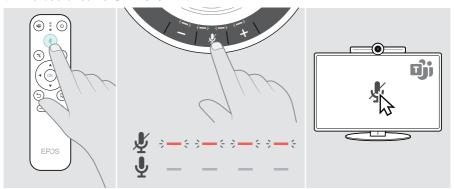


基本的な使い方 27

## マイクをミュート/ミュート解除

会議中にマイクのミュート/ミュート解除は次の方法で行えます。

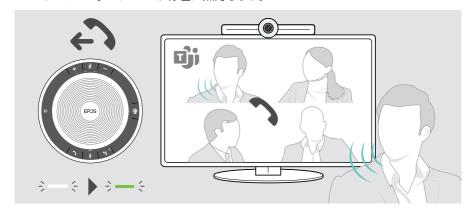
- 1 リモコン、
- 2 スピーカーフォンまたは
- 3 Microsoft Teams オンスクリーンメニュー



### 会議/通話への参加

会議や通話の制御は、Microsoft Teams、リモコン、スピーカーフォンで操作を行えます (EXPAND SP 3OT ユーザーガイドを参照)。

 Microsoft Teams のオンスクリーンメニューから、会議に参加したり、 通話を開始したりすることができます。
 スピーカーフォンの LED が緑色に点灯します。



# 参考情報

### 画面のミラーリング

Miracast を使用して、接続された画面にコンテンツを表示できます。 例えば、Windows で "Project" 機能などを使用できます。

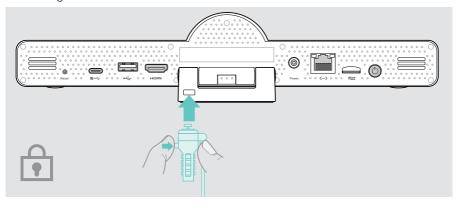
i この機能は、Microsoft Teams 会議でのコンテンツの共有ではなく、 ローカルでのコンテンツ共有を行うことを目的としています。

デバイスのスクリーンキャスト名は、設定メニューから変更することができます。

# Kensington® ロックの使用オプション)

オプションの Kensington ロックを使用することで、スピーカーフォンを会議室のテーブルなどに固定できます。

> Kensington ロックの説明書に従ってください。



## スタンバイモードと復帰



コラボレーションバーは、以下の場合スタンバイモードになります。

- 設定でバックライトタイマーが有効になっている場合 (31ページを参照)または
- リモコンまたはコラボレーションバーの背面にある電源ボタンを 押した場合。

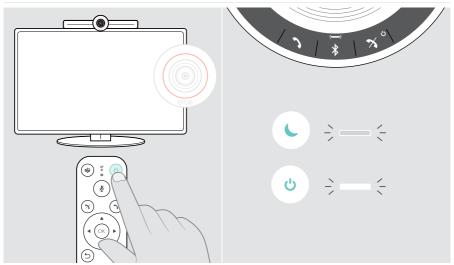
LED リングは暗い赤色に点灯します。スピーカーフォンもスタン バイ状態になります (動作 LED が暗くなり、その他のすべての LED は消えます)。



コラボレーションバーとスピーカーフォンを起動するには:

> リモコンの任意のボタンまたはコラボレーションバーの電源ボタンを押します。

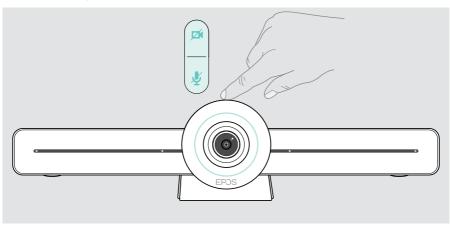
LED リングがミントグリーン色に点灯します。



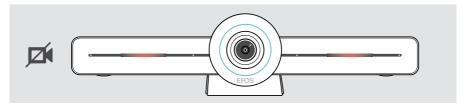
### プライバシーボタンの使用

プライバシーをさらに強化するため、コラボレーションバーには、カメラやマイクを無効にするための有線スイッチが装備されています。

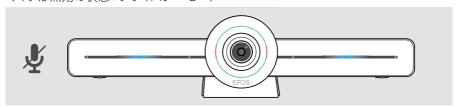
> コラボレーションバーのボタンを押して、カメラまたはマイクを有効/無効にすることができます。



カメラは無効の状態:プライバシーモード



マイクは無効の状態:プライバシーモード



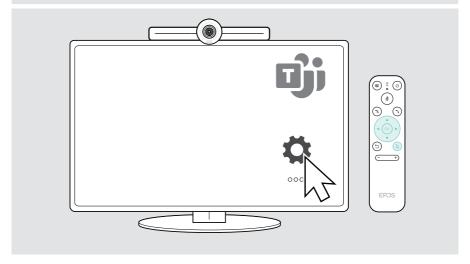
プライバシーモードが有効になっている場合、プライバシースイッチ経由以外では有効化されません。

このスイッチは、プライバシーの強化を目的としたもので、Microsoft Teams 会議ではご使用いただけません。

# VISION 3T 設定の変更

画面上の設定メニューは、デバイスのセットアップ、設定、 カスタマイズに使用できます。例:

- ネットワークとワイヤレスデバイスの接続
- ・ カメラコントロール
- ディスプレイ設定
- 言語
  - 管理者設定は、パスワードで保護されています。デフォルトのパスワード: 0000.



# 製品のメンテナンスとアップデート

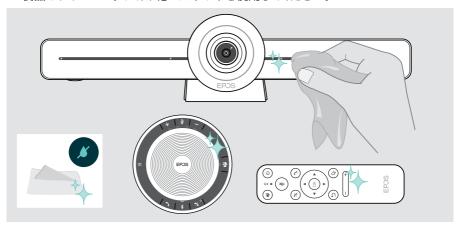
### 製品のお手入れ

#### 注意

#### 液体は製品の電子部品を損傷する恐れがあります

機器の筐体に液体が入ると、回路がショートし、電子機器を損傷する恐れがあります。

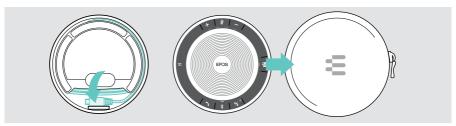
- > 製品に液体が付かないようにしてください。
- > 洗剤や溶剤は使用しないでください。
- > 製品のクリーニングには、乾いた布のみを使用してください。



## スピーカーフォンの保管と持ち運び

スピーカーフォンは清潔で乾燥した環境で保管してください。使用されない時は、本製品をキャリーポーチに入れて保管します。ポーチに入れることで、本体を傷から保護し、本製品を良好な状態に保てます。

> USB ケーブルを巻き取り、スピーカーフォンをキャリーポーチに入れます。



## ファームウェアの更新

EXPAND VISION 3T の更新は、Microsoft Teams 管理センターから利用可能です。
IT 管理者によって有効化されると、自動的にダウンロードされ、インストールされます。

無料の EPOS Connect ソフトウェアを使用して、スピーカーフォンのファームウェアを 更新することができます (EXPAND SP 3OT ユーザーガイドを参照)。

## バッテリーの交換/取り外し



リモコンバッテリー残量がほとんど空になると、 リモート LED が赤く点滅します。

> リモコンの単4アルカリ電池を交換または取り外します。 21ページを参照してください。

スピーカーフォンの充電式バッテリーの交換や取り外しは、EPOS の認定サービスセンターで行っていただく必要があります。

- > 充電式バッテリーの交換が必要な場合は、EPOS のサービス・センターまでご連絡 ください。お住まいの地域の EPOS サービスパートナーは、www.eposaudio.com. でご確認いただけます。
  - **長期間スピーカーフォンをお使いにならない場合も、3ヶ月ごとに充電されることを推奨します。**

# 問題が発生した場合は...

上記のいずれにも該当しない問題が発生した場合や、上記の手順を試しても問題が解決しない場合は、お住まいの地域の EPOS パートナーまでご相談ください。お住まいの地域の EPOS パートナーは、www.eposaudio.com をご参照ください。

## コラボレーションバーソリューション

問題	考えられる原因	解決方法	ページ
Microsoft Teams の通話を確立で きない	ファイアウォールが通話をブロ ックしている	<ul> <li>Microsoft Teams ガイドラインに 基づいて、ネットワークファイア ウォールの設定を確認および変 更します。</li> </ul>	-
カメラ画像が正し く表示されない	カメラ位置が最適ではない	> カメラの位置とズームレベルを変 更します。	25
マウスポインタが 画面に表示され ない	しばらくするとマウスポインタ が消えてしまう	> リモコンの矢印ボタンを押し ます。	-
音声が出ない	コネクタが正しく挿入されて いない	> ケーブル接続を確認してくだ さい。	15
	マイク有効化でのプライバシ ーモード: コラボレーションバ ーの前面の LED が青色	<ul><li>コラボレーションバーの上部にあるミュートボタンを押します。</li></ul>	30
	スピーカーフォンが「オフ」 に なっている	> 電源のオン/オフボタンを 2 秒間 長押しします。	-
ビデオ品質が低い	インターネット接続が不十分	> インターネットの接続スピード・ 性能を確認してください。	-
	カメラレンズのプラスチック保 護が取り外されていない	> レンズのプラスチック保護材を取り外してください。	-
接続された画面/ モニターに画像が ない、ビデオが撮	接続されている画面/モニターで間違った入力ソースが選択されている	> 画面/モニターの入力設定を変 更します。	15
影されていない	ケーブルが正しく接続されて いない	> ケーブル接続を確認してください。	15
	カメラのプライバシーモードが 有効: コラボレーションバーの 前面の LED が赤色	> コラボレーションバーの上部にあ るカメラボタンを押します。	30
どのボタンを押し てもリモコンが反 応しない	バッテリー残量なし	> バッテリーを交換します。	21
コラボレーション バーが応答しない	コラボレーションバーに予期し ないエラーが発生した	> 電源ユニットのケーブルを一度抜いてから、もう一度差し込み、 再起動します。	-

# スピーカーフォンソリューション

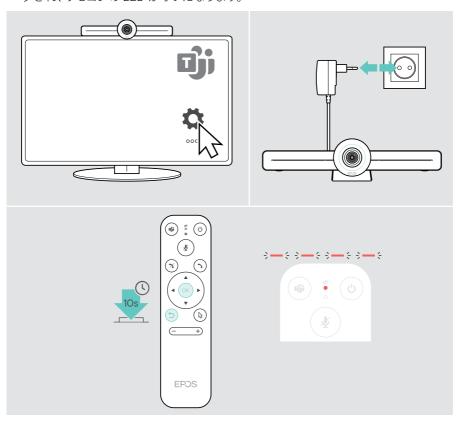
問題	考えられる原因	解決方法	ページ
オーディオ信号 がない	USB コネクタが正しく挿入さ れていない	> コネクタとアダプタをチェック します。	19
	音量が小さすぎる	> 音量を上げてください。	26
	スピーカーフォンが「オフ」 になっている	<ul><li>電源ボタンを 2 秒間長押しし ます。</li></ul>	-
アクティビティ LED が薄暗く、 他のすべての LED が消えている	スピーカーフォンが待機モード になっている。	> コラボレーションバーを起動し ます。	29
どのボタンを押し てもスピーカーフォ ンが反応しない	スピーカーフォンに予期しない エラーが発生した	> 電源オン/オフボタンを 10 秒間 長押しし、再起動してください。	-

詳細については、www.eposaudio.com の製品ページにある EXPAND SP 3OT ユーザーガイドをご参照ください。

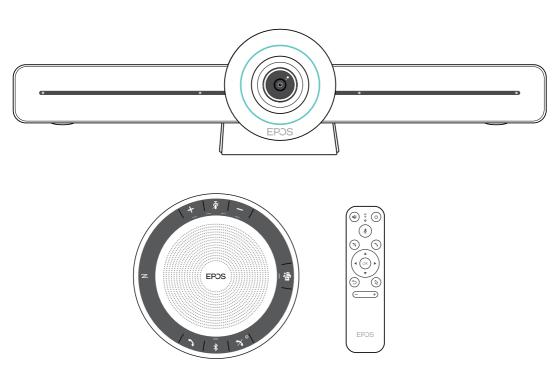
### 新しいリモコンとのペアリング

同梱のリモコンは、既にこのコラボレーションバーとペアリングされています。 リモコンを交換した場合は、新しくペアリングを実行する必要があります。

- > マウスを接続するか (23 ページを参照)、タッチスクリーンを使用して操作します。
- > 設定メニュー > デバイス設定 > 他の設定 > リモコンのペアリング解除で設定を行います。
- > 主電源をいったん抜いてから再度差し込み、コラボレーションバーを再起動します。
- > リモコンのペアリング LED が赤く点滅するまで、新しいリモコンの「戻る」 (Return) ボタンと「OK」 ボタンを同時に長押しします。 コラボレーションバーが再起動するとすぐに、 リモコンの LED が自動的にペアリン グされ、 リモコンの LED がオフになります。



# **EPJS**



## DSEA A/S

Kongebakken 9, DK-2765 Smørum, Denmark www.eposaudio.com

Publ. 05/21, A02